

～未来社会をたくましく、しなやかに生き抜く児童の育成～

「たい」のあふれる学校
失敗を応援する学校



時津の風



令和8年5月29日（金） 発行人：校長 本田 清人

～子どもたちへの御声援ありがとうございました！～

これ以上ないほどの晴天に恵まれ、令和8年度の時津小学校運動会を無事開催することができました。各学年とも限られた時間の中で効果的に練習し、当日はその成果を遺憾なく発揮してくれました。随所に子どもたちの一生懸命な姿が見られた素晴らしい運動会になったと思います。

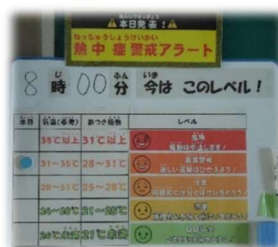
また、応援合戦が復活して2年目の今年は、日頃からお世話になっている地域の方に審査をお願いしました。さらに、2年生のチャンス走でも地域の方にお手伝いいただくなど、例年よりも地域とのつながりが感じられる運動会になったと思います。保護者の皆様には、子どもたちにたくさんの応援を送っていただき、本当にありがとうございました。



～ 熱中症対策について ～

5月といえば季節は「春」。そんなこれまでのイメージが崩れてきている気がします。全国各地で夏を思わせるような暑い日が続出し、本格的に熱中症を心配しなければならなくなってきました。これから9月、いや10月までの期間は暑さとの戦いになることでしょう。皆様、くれぐれも熱中症等には御注意ください。

さて、学校では昨年同様、児童玄関付近に写真のような熱中症情報を示し、子どもたちに知らせています。そして、暑さ指数に応じて活動も、次のように制限するようにしています。



「熱中症警戒アラート」が発令されている時
暑さ指数が「危険」レベルの3.1を超えている時

… 原則、屋外での活動は中止



「**厳重警戒**」の時

… 屋内での活動を推奨しつつ、屋外で活動する場合はできるだけ短時間でを行い、必ず定期的に給水タイムをとることを徹底。

「**警戒**」の時

… 積極的な水分補給と休憩。

これからますます暑くなり、子どもたちにとっては、楽しみにしている昼休みに外で遊べないということが増えますが、子どもたちの命を守るためには致し方ないと考えています。

学校ではその他にも熱中症対策として、ミストシャワーの設置や十分な健康観察の実施、こまめな水分補給等を行っていきます。また、登下校時に日傘やネッククーラー、冷却タオル等（学校で充電や冷却等の対応が必要ないもの）を使用するのも暑さ対策には効果的だと思います。ただし、ハンディファンのについては、気温が高い日の使用はかえって体温上昇や熱中症のリスクを高めかねないこと、ハンディファンの多くに使われているリチウムイオン電池は高温、水、衝撃に弱く、最悪の場合破裂する恐れもあることなどから使用は認めていません。

いずれにしても、熱中症を引き起こす大きな要因の一つは「睡眠不足」や「朝食抜き」などからくる体調不良です。それぞれの御家庭でお子さんの健康管理をお願いします。

6月15日（月）～19日（金）は、「心を見つめる教育週間」です。
御来校をお待ちしています！お時間があるときに、ぜひおいでください！